

観点1	基礎・基本の定着
観点2	主体的に学習に取り組む工夫
観点3	内容の構成・配列・分量
観点4	内容の表現・表記
観点5	言語活動の充実

教科名	社会
第1推薦	2 東書
第2推薦	17 教出

(社会) 各教科書の主たる特徴及び意見

発行者名	主たる観点	主たる特徴
2 東書	観点1	○タイトルの左横に「つかむ」、「調べる」、「まとめる」の学習過程とともに、「どのような～でしょうか。」「～は、なぜでしょうか。」等の問いかけの形態で提示している。
	観点2	○問題解決的な学習過程については、単元ごとに「つかむ」の後に「学習問題」を示し、見開きページごとに問いを提示しながら「調べる学習」を進め、学習問題について調べてわかったことを整理し、「まとめる」というページを設けている。単元によっては、単元末に、学習したことを次の学習や生活に「いかす」、学習したことをもとに、他の学習に「ひろげる」というページを設けている。
	観点3	○4年 自然災害からくらしを守る【地震(18) 発展：風水害(2) 火山災害(2)】 ・避難行動計画やハザードマップ、自主防災隊を取り上げ、市や住民の取組を調べている。 ・地震から人々を守る取組をカードにまとめている。 ・地震が起きて、学校が避難所になった場合、自分はどうするか考えさせている。 ○6年 政治・国際編116・わたしたちの生活と政治(63)・世界の中の日本(53) 歴史編160・日本の歴史(160)
	観点4	○「学び方コーナー」を「見る・聞く・ふれる」「読み取る」「表す・つたえる」の観点到に分け、場面に応じた学習方法を示している。
	観点5	○単元末の「まとめる」の場面や単元後の「いかす」場面において、「説明しよう」「話し合おう」「発表しよう」などと提示し、学習した内容を活用し、歴史上の主な事象や社会的な事象について説明や話し合いの活動を設けている。
17 教出	観点1	○見開きの左側に「この時間の問い」として「どのような～だろう。」等と、右下側に「次につなげよう」のコーナーを設け、「～はどうなっているだろう。」等と問いかけの形態で提示している。
	観点2	○問題解決的な学習過程については、単元ごとに「みんなでつくった学習問題」を示し、見開きページごとに「問い」と「次につなげよう」という項目を示して調べる学習を進め、キーワードに注目して学習を振り返る「まとめる」というページを設けている。単元によっては、単元末に、次の学習や暮らしに「つなげる」、学習を「ひろげる」というページを設けている。

	観点 3	<p>○4年 自然災害にそなえるまちづくり (34)</p> <p>【地震 (16) ※選択 : 水害 (12) 火山災害 (2) 雪害 (2)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所職員の話やハザードマップを取り上げ、市の役割や情報伝達の取組を調べている。</li> <li>・避難地や津波避難タワーを取り上げ、災害に備えた施設や設備を調べている。</li> <li>・夜の避難訓練など、地震や津波に備えた更なる取組を調べている。</li> <li>・地震や津波に備えた取組をまとめ、これからの生活に生かすための標語を作っている。</li> </ul> <p>○6年 276・ともに生きる暮らしと政治 (63)・日本の歴史 (168)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の中の日本 (45)</li> </ul>
	観点 4	<p>○「学びのてびき」を「集める」「読み取る」「表す」の観点に分け、場面に応じた学習方法を示している。</p>
	観点 5	<p>○単元末の「まとめる」の場面や単元後の「つなげる」場面において、「説明しよう」「話し合おう」と提示し、学習した内容を活用し、歴史上の主な事象や社会的な事象について説明や話し合いの活動を設けている。</p>
116 日文	観点 1	<p>○タイトルの左横に「どのような～だろう。」「～わけは何だろう。」等の問いかけの形態で本時の問いを提示している。</p>
	観点 2	<p>○問題解決的な学習の進め方について、単元ごとに「学習問題」を示し、見開きページごとに「問い」を提示しながら調べる学習を進め、これまで学習してきたことをもとに、学習問題について話し合う活動を設定している。単元によっては、単元末に、もっとくわしく調べてみたいことを取り上げる「わたしたちの学びを生かそう」というページを設けている。</p>
	観点 3	<p>○4年 水害 (16) ※選択 : 地震 (4) 津波 (6) 火山災害 (2) 雪害 (2)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メール配信サービスやハザードマップを取り上げ、災害に備えた情報伝達のための取組を調べている。</li> <li>・水害対策訓練を取り上げ、災害に備える取組を調べている。</li> <li>・災害に備える取組をまとめ、自分たちにできることを考えている。</li> </ul> <p>○6年 270 ・わが国の政治のはたらき (49)・日本のあゆみ (180)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の中の日本とわたしたち (41)</li> <li>・補充的・発展的教材の分量 上巻 (15) 下巻 (6)</li> </ul>
	観点 4	<p>○「学び方・調べ方コーナー」を「見る・調べる」「読み取る」「表現する」の観点に分け、場面に応じた学習方法を示している。</p>
	観点 5	<p>○単元末や単元後の「わたしたちの学びを生かそう」の場面において、学習したことをまとめたノートや児童が話し合っている様子をイラストで示し、学習した内容を活用し、歴史上の主な事象や社会的な事象について話し合いの活動を設けている。</p>